

商店街路上が大宴会場になる、食文化の祭典

9月の開催での満員御礼を受け、今年2回目の「高砂通り酔いどれ祭り」開催。
今回は路上の席数を1.5倍に増やし、ビールも増量。店舗との連携も強化する。

千葉・松戸駅前にて、周辺地域のまちづくり事業に取り組む「松戸まちづくり会議(代表幹事:稲葉八朗(本町自治会会長)、以下「松会」)」は「暮らしの芸術都市 -松戸アートラインプロジェクト2012-」内の企画として、「第2回 高砂通り酔いどれ祭り」を開催します。これは松戸駅西口の高砂通り商店街を会場に、路上を開放して一体を巨大なフードコート化するイベントです。本イベントは地元商店街の高砂通り商店会(会長:林希一)と松会の共同主催により行われ、松会内に設置された道路活用グループ(リーダー:八嶋正典(本町自治会))が企画運営を担っています。

会場となる高砂通りはレトロな飲み屋横丁をはじめ、個性的な居酒屋が建ち並ぶ商店街です。その個性が常連客を惹きつけている一方で、一見客にはなかなか立ち寄り辛い側面もありました。前回9月の「高砂通り酔いどれ祭り」では想定を超える400人弱が参加し、若者層がこれまで馴染みのなかった横丁に入るきっかけになりました。横丁を趣の溢れる地元資源と捉え、松戸駅前の「暮らしの芸術=食文化」をPRするとともに、地元店舗の活性を目指します。また路上に展開されるテーブルなど什器設計に地元芸術家が参画し、イベント当日を盛り上げます。

前回は多くの来場者があった一方で、手作りのイベント故の苦労もありました。20代を中心とした、前回の現場スタッフからは「お客様からはプロの飲食店と比較されてしまうことがわかって、サービス向上の必要を感じた。今回はスタッフ皆でビールの注ぎ方から練習する」「前回はイベント開催しただけで終わってしまったので、今回は接客や雰囲気作りなどでも認めてもらえるようにしたい」などの声があがっており、前回の反省点を改善して臨みたく考えております。席数は1.5倍の150席を路上に用意。またビールを増量のほか路上で販売するドリンク種類も充実。周辺飲食店との連携についても、店舗側の販促につながるような工夫に取り組む予定です。

■「第2回 高砂通り酔いどれ祭り」概要

日時	:2012年11月3日(土・祝) 17~21時 ※前後約2時間は設営のため道路を通行止といたします
会場	:高砂通り(松戸駅西口徒歩1分、千葉銀行向かい〜ダイエー向かい)
参加費	:1人1,000円~(入場時に料理2皿分、ドリンク1杯分のクーポンを提供、以降キャッシュオン)
席数	:150席(予定)
参加アーティスト	:森純平、他 ※プロフィール詳細は別紙参照
参加店舗	:ノグチ屋、綱ちゃん、ホルモン福福、上州屋、もつ焼き かがやす、カレー専門店 印度、お好み焼き 鉄板焼きもへじや、コーヒーヒヨシ、居酒屋ひよし、Bar Lounge 楽、dio bestia、one shot bar Kiss dB、ラーメンランド松戸西口、折鶴、アート工房康陽、他(予定)
主催	:高砂通り商店会、松戸まちづくり会議

■イベント風景（前回9月21日(金)の様子です）



■会場地図（地図の枠内が会場の範囲、●印が受付になります）



■参加アーティスト

森純平(空間デザイン)

建築家。1985年マレーシア生まれ。2011年東京藝術大学大学院建築科卒業、在学時より建築から時間を考え続け、舞台美術、展覧会、コンサート等状況を生み出す現場に身を置きつづける。主な作品に alice(ナントビエンナーレ)、引戸庵、マイタワークラブ、おっとり社の企画運営など。

<松戸まちづくり会議 / 松戸アートラインプロジェクト について>



松戸アートラインプロジェクト <http://matsudo-artline.com/>

松戸まちづくり会議 <http://www.facebook.com/matsudomachizukuri>

松戸まちづくり会議(代表幹事:稲葉八朗(本町自治会会長)、副代表幹事:鈴木征男(平潟自治会会長))は本年5月に結成された団体です。松戸駅前に位置する11町会および町会連合会から町会長が参画し、事務局を松戸市および株式会社まちづくりクリエイティブ(代表取締役:寺井元一)が務め、対象地域におけるまちづくり活動を推進しています。本年は、2010年より開始された松戸市事業「松戸アートラインプロジェクト」の2012年度の運営母体として活動し、「暮らしの芸術都市 -松戸アートラインプロジェクト 2012-」を開催します。

また下部組織として、地域課題ごとに複数のグループを形成しており、「壁画」「西口公園」「防犯」「江戸川」などのグループがすでに活動しています。各町会の関係者、これまで町会活動に参加の薄かったマンション住民層、地域に関わりを持つ芸術家、これまでのアートライン参画ボランティアなどが参加しています。これらのグループが主体となり、住民主導で各種のイベント企画等を実現していきます。

<株式会社まちづくりクリエイティブ について>



まちづくりクリエイティブ <http://www.machizu-creative.com/>

MAD City プロジェクト <http://madcity.jp/>

まちづくりクリエイティブ MAD City

株式会社まちづくりクリエイティブは、「脱東京」をコンセプトに都心に暮らすクリエイターやアーティストを誘致し、地方都市のエリア価値向上を図る、まちづくり会社です。シティプロモーションのイベント企画運営、クリエイター向けの特異な不動産サービスのほか、新旧住民のコミュニティデザイン事業に取り組み、ソフト面による創造的な地域活性を実現してまいります。現在は千葉県・松戸駅周辺を「MAD City」とブランディングし活性化を図る、「MAD City プロジェクト」を推進しています。

====このプレスリリースに関するお問い合わせ先====

松戸まちづくり会議事務局(株まちづくりクリエイティブ内) 担当:庄子(しょうじ) / 寺井(てらい)

TEL:047-710-5861 FAX:047-413-7542 E-mail: info@matsudo-artline.com

====